

令和3年度 諫早市在宅医療・ 介護連携支援センター運営事業 活動報告書

一般社団法人 諫早医師会
諫早市在宅医療・介護連携支援センター
(かけはし いさはや)

事業の目的

要介護者等が、住み慣れた地域で在宅生活の継続に必要な医療と介護サービスを円滑に提供できる体制を構築するため、専門職から在宅医療に関する相談に対して支援を行います。

また必要な情報を発信するなど、医療と介護事業者の連携をサポートすることを目的としています。

諫早市在宅医療・介護連携支援センター
TEL : 46-3166 FAX : 46-3167



令和3年度 主な取り組み

「Kakehashi いさはや」情報紙の発行（継続）（資料1）

情報紙発行2年目となり、関係機関に対し「かけはしいさはや」の役割や活動内容、また専門職の皆さんの視点から、相互に理解し合い、医療と介護の連携の一助となるよう情報紙を発行しています。



VOL. 3

～いつまでも住み慣れた地域で暮らせるように～ 「医療」と「介護」をつなぐ

平成30年8月に開所し、4年目を迎えるかけはしいさはやの活動内容を紹介しました

- 「医療」と「介護」の“かけはし”となるために
- 「在宅医療・介護関係者」研修会を開催しました
- 在宅医療・介護連携等に関するアンケート調査を実施しました
- RAINBOW FMに出演してきました
- 編集後記



VOL. 4

退院後も「その人らしい生活」を支える

【特集】 患者家族だけでなく、在宅生活を支える専門職とのかけはしとなり、安心して暮らせるよう退院調整を展開している医療ソーシャルワーカーにインタビューしました

- ・西諫早病院医療連携室 米倉 康佑さん
- ・姉川病院地域医療福祉連携課 矢野 忠さん

- 「在宅医療・介護関係者」研修会を開催しました
- 在宅医療と介護の市民講演会を開催しました
- Information



VOL. 5

地域で暮らすための3つの「つながる」

【特集】 「医療」「多職種」「地域住民」とのつながりの中で要介護者の生活を支援してしているケアマネジャーにインタビューしました

- ・ケアプランセンター平和 橋口 英俊さん
- ・居宅介護支援事業所「たんぼぼ」 今村 なるみさん
- ・北部地域包括支援センター 古賀 瑞絵さん

- 「在宅医療・介護関係者」研修会を開催しました
- 令和4年度研修会・講演会開催予定

令和3年度 主な取り組み

研修会は医療・介護関係者からの希望に沿ったテーマで開催しました

「在宅医療・介護関係者」研修会は、諫早医師会、諫早市歯科医師会、諫早市薬剤師会及び諫早市在宅ケアサークル様のご協力を頂き、6回の研修会をZoomにて開催しました。

研修会のテーマは、令和3年4月に実施した「在宅医療・介護連携等に関するアンケート調査」の中で、三師会等の先生方に講演してほしい研修テーマをお尋ねし、そのテーマに沿った研修会となりました。

また、主任ケアマネジャーの方には、「長崎県主任介護支援専門員 更新研修受講要件対象研修」として、修了証明書を26人に交付しています。

取り組み内容

第1回（主催）

ACP ことはじめ
講師：清岡 聡 先生
【日時】 6月18日(月) 19時00分～21時 (Web接続は19時15分～)
【開催方法】 オンライン開催 (Zoom使用)
【申込方法】 ①申込書(別紙)をPDF添付し、②申込書に記入して、kakuhashi@shay4556@gmail.com に送信してください。こちらからも申し込みできます。

第2回（主催）

『落とし穴に学ぶ! 在宅での服薬支援』
講師：池田 理恵 先生
【日時】 9月18日(月) 19時00分～21時 (Web接続は19時15分～)
【開催方法】 オンライン開催 (Zoom使用)
【申込方法】 ①申込書(別紙)をPDF添付し、②申込書に記入して、kakuhashi@shay4556@gmail.com に送信してください。こちらからも申し込みできます。

第3回（共催）

『ペイシエントハラスメントへの対処法—その理論と実践—』
講師：弁護士法人ふくぎ法律事務所 弁護士 福越 博孝 先生
【日時】 令和3年10月13日(水) 19時30分～21時 (Web接続は19時15分～)
【開催方法】 オンライン開催 (Zoom使用)
【申込方法】 ①申込書(別紙)をPDF添付し、②申込書に記入して、shay@shay4556@gmail.com に送信してください。こちらからも申し込みできます。

第4回（主催）

誰でもわかる『口』の世界 ~今日からあなたも『口』博士~
講師：河井 洋祐 先生
【日時】 11月18日(木) 19時00分～21時 (Web接続は19時15分～)
【開催方法】 オンライン開催 (Zoom使用)
【申込方法】 ①申込書(別紙)をPDF添付し、②申込書に記入して、kakuhashi@shay4556@gmail.com に送信してください。こちらからも申し込みできます。

第5回（共催）

アルコール関連問題と高齢者の対応について
講師：福田 真博 先生
【日時】 令和4年2月24日(木) 19時30分～21時 (Web接続は19時15分～)
【開催方法】 オンライン開催 (Zoom使用)
【申込方法】 ①申込書(別紙)をPDF添付し、②申込書に記入して、kakuhashi@shay4556@gmail.com に送信してください。こちらからも申し込みできます。

第6回（主催）

『在宅での看取りケアに関する多職種連携について』
講師：吉田 知之 先生
【日時】 3月16日(水) 19:00～20:00 (Web接続は18:45～)
【申込方法】 ①申込書(別紙)をPDF添付し、②申込書に記入して、kakuhashi@shay4556@gmail.com に送信してください。こちらからも申し込みできます。

成果と課題

コロナ禍の中、昨年に引き続き、Zoomによる研修会を開催した。三師会のご協力のもと、今年度よりそれぞれの先生に講演頂き、年3回の研修会とした。また、諫早市在宅ケアサークルと連携・協力しながら研修会を開催できたことは大きな成果であった。今後もより連携を深め、相互に充実した研修会としたい。

多職種が相集う研修会は開催できなかったが、今後はハイブリッド形式の研修会の開催や2職種、3職種による顔の見える意見交換会や研修会を開催したい。

ア 地域の医療・介護の資源の把握

在宅医療に関する専門相談や退院時の相談支援に必要な情報収集のため、医療機関や介護事業所、高齢者施設にアンケート調査を実施し、ホームページに掲載している情報を更新しています。

取り組み内容

ア 情報の更新

- ① 医療機関の情報更新は、三師会の協力を得て年1回更新を行った。(資料2)
 - ② 介護事業所情報は、長崎県長寿社会課のデータを基に半年に1回更新した。(資料3)
 - ③ 高齢者施設情報は、長崎県長寿社会課のデータを基に半年に1回更新した。(資料4)
- イ 高齢者施設（軽費老人ホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、認知症対応型共同生活介護（GHI）の事業所に対し医療処置があっても入居可能なもの、看取り対応、費用、施設PRなどアンケート調査を実施して情報を更新した。(資料5)

ホームページ掲載

| 在宅訪問医療機関情報 | |
|------------|-----|
| 在宅医療機関一覧 | 59件 |
| 訪問歯科医院一覧 | 42件 |
| 訪問薬局一覧 | 50件 |

| 高齢者施設一覧掲載件数 | | | |
|---------------|----|--------------------|-----|
| 介護療養型医療施設 | 3件 | ○有料老人ホーム | 15件 |
| 介護老人保健施設 | 4件 | ○サービス付き高齢者向け住宅 | 16件 |
| 介護老人福祉施設 | 8件 | ○軽費老人ホーム | 4件 |
| 地域密着型介護老人福祉施設 | 8件 | ○認知症対応型共同生活介護 | 24件 |
| 介護医療院 | 3件 | ※：○は費用や通院送迎など詳細を表示 | |

| 介護保険サービス事業所情報 | |
|-----------------|-----|
| 通所リハビリテーション | 21件 |
| 訪問リハビリテーション | 8件 |
| デイサービス事業所 | 47件 |
| 地域密着型デイサービス事業所 | 36件 |
| 認知症対応型デイサービス事業所 | 7件 |
| ショートステイ（短期生活） | 16件 |
| ショートステイ（短期療養） | 13件 |
| 訪問看護ステーション | 17件 |
| 訪問入浴 | 1件 |
| 小規模多機能型居宅介護 | 9件 |
| 訪問介護事業所 | 43件 |
| 福祉用具販売 | 10件 |
| 福祉用具レンタル | 11件 |
| 巡回訪問 | 1件 |
| 居宅介護支援事業所 | 52件 |



医療処置があっても入居可能なもの、看取り対応、費用などを集約し、冊子にしました

成果と課題

- ・コロナ禍の中、介護サービス事業所や高齢者施設の訪問調査はできなかったが、アンケート調査を実施するなど情報の更新に努め、施設や事業所等の情報提供や相談対応に活用した。
- ・医療・介護資源情報更新に合わせマップ化し、周辺状況も併せて掲載した。
- ・各地域包括支援センターと連携し、社会資源情報の把握に努める必要がある。

イ 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討

在宅医療・介護に関わる専門職に対し、他の専門職との連携状況や連携する上での課題やそれぞれの専門職に対するご意見についてアンケート調査を実施しました。

取り組み内容

アンケート調査項目

ホームページ掲載

- ①他の事業所との連携状況やよく連携している事業所
- ②連携をとりやすい職種や連携をしやすい理由
- ③連携を取りにくい職種やその理由
- ④それぞれの職種から他の職種に望むこと
- ⑤三師会の先生方へ希望する研修会のテーマ
- ⑥2 職種・3 職種での意見交換会について

在宅医療・介護連携等に関するアンケート調査

| | 送付先事業所等 | 送付件数 | 回答数 | 回答率 |
|---|------------|------|-----|--------|
| 1 | 病院・一般診療所 | 125 | 14 | 11.2% |
| 2 | 歯科診療所 | 41 | 7 | 17.1% |
| 3 | 薬局 | 50 | 17 | 34.0% |
| 4 | 医療連携室 | 13 | 8 | 61.5% |
| 5 | 訪問看護事業所 | 17 | 10 | 58.8% |
| 6 | 居宅介護支援事業所 | 52 | 32 | 61.5% |
| 7 | 訪問介護事業所 | 38 | 15 | 39.5% |
| 8 | 高齢者施設 | 81 | 50 | 61.7% |
| 9 | 地域包括支援センター | 5 | 5 | 100.0% |
| | 合計 | 422 | 158 | 37.4% |

成果と課題

調査項目④について、⑥の意見交換会を予定していたが、コロナ禍により開催出来なかった。研修会では⑤を参考に講演頂いた。

ウ 在宅医療・介護関係者の情報共有の支援

取り組み内容

医療関係者とケアマネジャーの情報共有ツール「諫早市入退院支援連携ガイドブック」は、ホームページにスライダーを作成しワンクリックで活用しやすくするなど、医療機関及び介護事業所等への周知を行いました。

成果と課題

今後は研修会などを通じた周知を継続し、利用拡大を図ることが必要である。

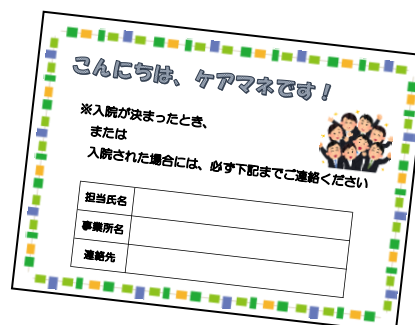
ホームページスライダー



諫早市入退院支援連携ガイドブック



令和3年12月
諫早市



協力医療機関窓口一覧①

| 医療機関 | 代表者 | 連絡先 | 受付時間 | 備考 | 連絡先 |
|------------------|-----|--------------|------------|----|--------------|
| 市立総合医療センター | 代表者 | 095-841-1111 | 24時間 | | 095-841-1111 |
| 市立総合医療センター 内科 | 代表者 | 095-841-1111 | 8:00-17:00 | | 095-841-1111 |
| 市立総合医療センター 外科 | 代表者 | 095-841-1111 | 8:00-17:00 | | 095-841-1111 |
| 市立総合医療センター 小児科 | 代表者 | 095-841-1111 | 8:00-17:00 | | 095-841-1111 |
| 市立総合医療センター 産科 | 代表者 | 095-841-1111 | 8:00-17:00 | | 095-841-1111 |
| 市立総合医療センター 精神科 | 代表者 | 095-841-1111 | 8:00-17:00 | | 095-841-1111 |
| 市立総合医療センター 皮膚科 | 代表者 | 095-841-1111 | 8:00-17:00 | | 095-841-1111 |
| 市立総合医療センター 泌尿器科 | 代表者 | 095-841-1111 | 8:00-17:00 | | 095-841-1111 |
| 市立総合医療センター 消化器科 | 代表者 | 095-841-1111 | 8:00-17:00 | | 095-841-1111 |
| 市立総合医療センター 循環器科 | 代表者 | 095-841-1111 | 8:00-17:00 | | 095-841-1111 |
| 市立総合医療センター 神経科 | 代表者 | 095-841-1111 | 8:00-17:00 | | 095-841-1111 |
| 市立総合医療センター 眼科 | 代表者 | 095-841-1111 | 8:00-17:00 | | 095-841-1111 |
| 市立総合医療センター 耳鼻科 | 代表者 | 095-841-1111 | 8:00-17:00 | | 095-841-1111 |
| 市立総合医療センター 歯科 | 代表者 | 095-841-1111 | 8:00-17:00 | | 095-841-1111 |
| 市立総合医療センター 放射線科 | 代表者 | 095-841-1111 | 8:00-17:00 | | 095-841-1111 |
| 市立総合医療センター 病理診断科 | 代表者 | 095-841-1111 | 8:00-17:00 | | 095-841-1111 |
| 市立総合医療センター 検査科 | 代表者 | 095-841-1111 | 8:00-17:00 | | 095-841-1111 |
| 市立総合医療センター 薬剤科 | 代表者 | 095-841-1111 | 8:00-17:00 | | 095-841-1111 |
| 市立総合医療センター 放射線科 | 代表者 | 095-841-1111 | 8:00-17:00 | | 095-841-1111 |
| 市立総合医療センター 病理診断科 | 代表者 | 095-841-1111 | 8:00-17:00 | | 095-841-1111 |
| 市立総合医療センター 検査科 | 代表者 | 095-841-1111 | 8:00-17:00 | | 095-841-1111 |
| 市立総合医療センター 薬剤科 | 代表者 | 095-841-1111 | 8:00-17:00 | | 095-841-1111 |

| 医療機関 | 代表者 | 連絡先 | 受付時間 | 備考 | 連絡先 |
|------------------|-----|--------------|------------|----|--------------|
| 市立総合医療センター | 代表者 | 095-841-1111 | 24時間 | | 095-841-1111 |
| 市立総合医療センター 内科 | 代表者 | 095-841-1111 | 8:00-17:00 | | 095-841-1111 |
| 市立総合医療センター 外科 | 代表者 | 095-841-1111 | 8:00-17:00 | | 095-841-1111 |
| 市立総合医療センター 小児科 | 代表者 | 095-841-1111 | 8:00-17:00 | | 095-841-1111 |
| 市立総合医療センター 産科 | 代表者 | 095-841-1111 | 8:00-17:00 | | 095-841-1111 |
| 市立総合医療センター 精神科 | 代表者 | 095-841-1111 | 8:00-17:00 | | 095-841-1111 |
| 市立総合医療センター 皮膚科 | 代表者 | 095-841-1111 | 8:00-17:00 | | 095-841-1111 |
| 市立総合医療センター 泌尿器科 | 代表者 | 095-841-1111 | 8:00-17:00 | | 095-841-1111 |
| 市立総合医療センター 消化器科 | 代表者 | 095-841-1111 | 8:00-17:00 | | 095-841-1111 |
| 市立総合医療センター 循環器科 | 代表者 | 095-841-1111 | 8:00-17:00 | | 095-841-1111 |
| 市立総合医療センター 神経科 | 代表者 | 095-841-1111 | 8:00-17:00 | | 095-841-1111 |
| 市立総合医療センター 眼科 | 代表者 | 095-841-1111 | 8:00-17:00 | | 095-841-1111 |
| 市立総合医療センター 耳鼻科 | 代表者 | 095-841-1111 | 8:00-17:00 | | 095-841-1111 |
| 市立総合医療センター 歯科 | 代表者 | 095-841-1111 | 8:00-17:00 | | 095-841-1111 |
| 市立総合医療センター 放射線科 | 代表者 | 095-841-1111 | 8:00-17:00 | | 095-841-1111 |
| 市立総合医療センター 病理診断科 | 代表者 | 095-841-1111 | 8:00-17:00 | | 095-841-1111 |
| 市立総合医療センター 検査科 | 代表者 | 095-841-1111 | 8:00-17:00 | | 095-841-1111 |
| 市立総合医療センター 薬剤科 | 代表者 | 095-841-1111 | 8:00-17:00 | | 095-841-1111 |
| 市立総合医療センター 放射線科 | 代表者 | 095-841-1111 | 8:00-17:00 | | 095-841-1111 |
| 市立総合医療センター 病理診断科 | 代表者 | 095-841-1111 | 8:00-17:00 | | 095-841-1111 |
| 市立総合医療センター 検査科 | 代表者 | 095-841-1111 | 8:00-17:00 | | 095-841-1111 |
| 市立総合医療センター 薬剤科 | 代表者 | 095-841-1111 | 8:00-17:00 | | 095-841-1111 |

居宅介護支援事業所や地域包括支援センターなどの医療・介護関係者、関係機関から医療機関情報や在宅療養等に関する相談に対して、電話や窓口での情報提供や助言に努めました。

また、要介護者等の退院時に際し、医療関係者や介護サービス事業者その他の関係者の相談に応じ、関係機関との連携を図り退院支援に努めました。(参考1)

| 相談内容 | | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|--------|----------------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|
| 相談区分 | 合計 | 6 | 2 | 2 | 1 | 1 | 0 | 3 | 0 | 2 | 2 | 0 | 3 | 22 |
| 在宅療養支援 | ①医療等に関する相談 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 2 | 7 |
| | ②介護等に関する相談 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 4 |
| | ③短期入院・入所に関する相談 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | ④看取りに関する相談 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 転・退院支援 | ⑤医療情報に関する相談 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | ⑥介護情報に関する相談 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 4 |
| その他 | ⑦苦情・クレーム | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | ⑧その他 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 相談者 | | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
| 相談者区分 | 合計 | 6 | 2 | 2 | 1 | 1 | 0 | 3 | 0 | 2 | 2 | 0 | 3 | 22 |
| ケアマネ | 居宅介護支援事業所 | 3 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 1 | 8 |
| 医療関係者 | 病院、医院 | 2 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 6 |
| | 診療所（歯科含む） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 薬局 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 訪問看護ステーション | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 事業所 | 在宅サービス事業所 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 施設サービス事業所 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 関係機関等 | 地域包括支援センター | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 行政機関 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 2 |
| | 市民 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | その他 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

取り組み内容

地域の医療・介護関係者等から、在宅医療、施設情報に関する相談を受けた。

訪問診療をしてくれる在宅医や看取り対応可能な在宅医の情報に関する相談、透析時の通院送迎ができる施設や入所可能な施設情報などの相談に対応した。

施設情報の問い合わせには、ホームページに掲載している施設別個票により対応した。

新型コロナウイルスワクチン接種の相談先の質問があり、ワクチン接種推進室を紹介した。また、市民から「施設を紹介してほしい、資料があれば来所する」との相談に、施設別個票等により説明・対応した。

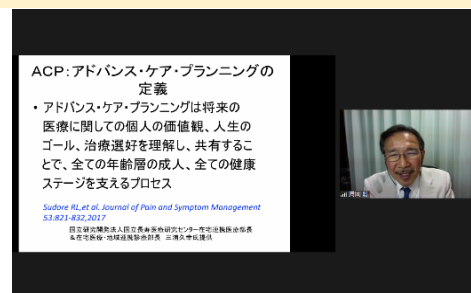
成果と課題

相談件数22件。市外の病院からの相談や対応困難ケースで「在宅医を紹介してほしい」などの相談は、担当理事へ報告・相談し対応した。また、相談者にはその後の対応状況を確認するなど、相談対応を検証し今後の参考としている。

高齢者施設の詳細情報の一覧はホームページへ掲載しているが、まだホームページを十分活用されていない現状も見受けられたため、医療機関・居宅介護支援事業所等への周知が必要である。

第1回 テーマ 「ACPことはじめ」

開催日 令和3年6月28日（木）19:30～21:00
 講師 満岡内科クリニック（佐賀市大和町）
 院長 満岡 聡先生
 会場 オンライン開催
 参加者 132名



【講演内容】

ACP講演のはじめに、脳血管障害や認知症など要介護の原因や認知所高齢者の増加などをデータを基に説明された。

また、複数の医師より亡くなるのは時間の問題と指摘された事例を通して、自身や親族の時の医療処置をどう捉えるかなど、ACPの目的として、ACPの動機づけや話し合う内容、繰り返しの話し合いなど、“本人にとって最善のものを関係者が共有する大切さ”について講演を頂いた。

【参加者からのご意見】

- 本人の意向が一番で、最善を目指すことの重要性を再認識した。
- 答えは一つではなく当時者の様々な思いをくみ取ること、度々行う事が望ましいことが理解できました。
- 「あなたならどうしますか」で考え込みました。

| 職種別 | 人数 | 割合 |
|-----------|-----|--------|
| 医師 | 4 | 3.0% |
| 歯科医師 | 5 | 3.8% |
| 薬剤師 | 17 | 12.9% |
| ケアマネジャー | 25 | 18.9% |
| 保健師 | 6 | 4.5% |
| 看護師 | 19 | 14.4% |
| 理学療法士 | 7 | 5.3% |
| 社会福祉士 | 1 | 0.8% |
| 介護福祉士 | 2 | 1.5% |
| ホームヘルパー | 16 | 12.1% |
| 介護職 | 3 | 2.3% |
| 生活相談員 | 3 | 2.3% |
| MSW | 8 | 6.1% |
| 管理栄養士・栄養士 | 1 | 0.8% |
| 歯科衛生士 | 8 | 6.1% |
| 事務職 | 7 | 5.3% |
| 合計 | 132 | 100.0% |

第2回 テーマ 「落とし穴に学ぶ！居宅での服薬支援」

開催日 令和3年9月16日（木）19:00～20:00
 講師 こはく堂薬局 管理薬剤師 池田 理恵先生
 会場 オンライン開催
 参加者 100名



【講演内容】

薬の特徴や、服薬支援の落とし穴がどんなところにあるのか、詳しくお話いただいた。また、患者・利用者の実際によくある事例を取り上げて、飲めない(飲まない)方への対応や飲みやすくする工夫など具体的な方法もお話いただいた。

薬の特徴を理解することで、様々な工夫へとつながることを学び、また、困った時にはかかりつけ薬剤師に相談しながら、チームで対応していくことの大切さを実感した。

【参加者からのご意見】

- 疑問に思っていたこと、困っていたことと講演内容が合っていて、とても参考になり助かりました。
- 詳しい資料もいただいたので、読み返して理解を深めたい。
- 薬剤師の方へ相談して、利用者さんが正しく飲めるようにしたい。
- 普段行っている服薬支援の他に新たな方法を知ることができた。

| 職種別 | 人数 | 割合 |
|-----------|-----|--------|
| 医師 | 2 | 2.0% |
| 歯科医師 | 6 | 6.0% |
| 薬剤師 | 17 | 17.0% |
| ケアマネジャー | 25 | 25.0% |
| 保健師 | 3 | 3.0% |
| 看護師 | 13 | 13.0% |
| 理学療法士 | 3 | 3.0% |
| 社会福祉士 | 4 | 4.0% |
| 介護福祉士 | 5 | 5.0% |
| ホームヘルパー | 15 | 15.0% |
| 介護職 | 2 | 2.0% |
| 生活相談員 | 1 | 1.0% |
| MSW | 0 | 0.0% |
| 管理栄養士・栄養士 | 0 | 0.0% |
| 歯科衛生士 | 0 | 0.0% |
| 事務職 | 4 | 4.0% |
| 合計 | 100 | 100.0% |

第3回 テーマ 「ペイシェントハラスメントへの対処法—その理論と実践—」

開催日 令和3年10月25日（木）19:30～21:00
 講師 弁護士法人ふくざき法律事務所
 弁護士 福崎 博孝先生
 会場 オンライン開催
 参加者 191名



【講演内容】

ペイシェントハラスメントは、医療者が患者・家族から受ける暴言・暴力、セクハラ等のハラスメントのことで、その対処法について講演いただきました。

常に病院や事業所など、組織として対応すること、警察との連携、担当職員の心構え、医療者と患者家族のコミュニケーションの重要性、診療拒否の問題など盛り沢山のお話でした。

また、研修会参加者からの多くの質問に対する回答や事前説明や契約書の見直しなど具体的なアドバイスを頂きました。

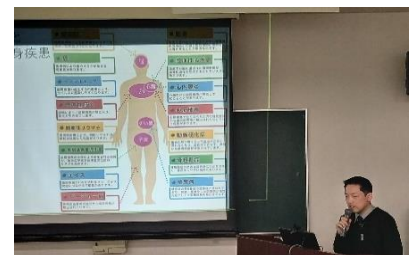
【参加者からのご意見】

- ・三原則、組織で対応、複数で対応、職員を守る、が頭に入りました。
- ・事業所内で契約書内容等について話し合っていきたい。
- ・冷静な対応を心掛け、自分自身の対応はどうだったかな振り返りを行い、雑談しながら信頼関係を気づけていけたらと思う。
- ・ハラスメントは組織で対応すること。組織として基準、ルールを作り、契約時に明示すること。患者、利用者にも協力する義務があることなどの対策が理解できた。

| 職種 | 人数 | 割合 |
|-------------|-----|--------|
| 医師 | 2 | 1.0% |
| 歯科医師 | 7 | 3.7% |
| 薬剤師 | 1 | 0.5% |
| ケアマネ | 41 | 21.5% |
| 保健師 | 4 | 2.1% |
| 看護師 | 79 | 41.4% |
| 理学療法士・作業療法士 | 10 | 5.2% |
| 社会福祉士 | 1 | 0.5% |
| 介護福祉士 | 4 | 2.1% |
| ヘルパー | 16 | 8.4% |
| 生活相談員 | 2 | 1.0% |
| MSW | 5 | 2.6% |
| 福祉用具 | 1 | 0.5% |
| 言語聴覚士 | 4 | 2.1% |
| 施設長、事務、管理者 | 14 | 7.3% |
| 合計 | 191 | 100.0% |

第4回 テーマ 「誰でもかわる『口』の世界～今日からあなたも『口』博士～」

開催日 令和3年12月2日（木）19:00～20:00
 講師 かわい歯科クリニック院長 河井 洋祐先生
 会場 オンライン開催
 参加者 83名



【講演内容】

認知症や転倒など介護が必要になった原因のデータを基に、奥歯の噛み合わせの有無と転倒のリスク、小歯数による認知症発症リスクなどの関りについて講演頂きました。

また、歯周病と全身疾患の関りでは、誤嚥により歯周病菌が肺に入り肺炎を引き起こすことや、血液で運ばれた歯周病菌が虚血性心疾患や心筋梗塞の要因となるなどの関係性を話されました。

齧歯や歯周病、口腔疾患の予防や口臭を取り除くなど口腔ケアの目的や手入れの仕方、舌と粘膜のケアの方法など詳しく説明頂きました。

【参加者からのご意見】

- ・歯周病と全身疾患の関りや口腔を診るポイントなど在宅の現場に活かしていきたい。
- ・歯周病菌が全身に巡り持病を悪化させたり、口臭の原因や全身疾患になることが分かりました。また、自歯や義歯でもしっかり奥歯で噛むことが認知症の発症リスクや転倒のリスクを軽減することがわかり、ご利用者の方にも周知していきたい。

| 職種 | 人数 | 割合 |
|-----------|----|--------|
| 医師 | 5 | 6.0% |
| 歯科医師 | 3 | 3.6% |
| 薬剤師 | 3 | 3.6% |
| ケアマネジャー | 34 | 41.0% |
| 保健師 | 5 | 6.0% |
| 看護師 | 10 | 12.0% |
| 理学療法士 | 3 | 3.6% |
| 社会福祉士 | 5 | 6.0% |
| 介護福祉士 | 1 | 1.2% |
| ホームヘルパー | 3 | 3.6% |
| 介護職 | 0 | 0.0% |
| 生活相談員 | 0 | 0.0% |
| MSW | 1 | 1.2% |
| 管理栄養士、栄養士 | 1 | 1.2% |
| 歯科衛生士 | 2 | 2.4% |
| 事務職 | 5 | 6.0% |
| 精神保健福祉士 | 1 | 1.2% |
| 臨床検査技師 | 1 | 1.2% |
| 合計 | 83 | 100.0% |

第5回

テーマ 「アルコール関連問題と高齢者の対応について」
 開催日 令和4年2月28日（月）19:30～21:00
 会場 オンライン開催
 講師 あきやま病院 依存症病棟医長 福田 貴博先生
 参加者 83名



【講演内容】

アルコール依存症は、ストレスや苦痛からくる「生きづらさ」が根底にあること、またアルコールの量や時間、状況がコントロールできなくなる病気であることなど講演頂きました。事前質問でも多かった、アルコール依存症の方をどうやって精神科へ繋げるか、受診の促し方についても、本人・家族への具体的な対応方法などをご教授いただきました。

【参加者からのご意見】

- ・受診の必要性の説明やアプローチの話の中で、「誰のニーズになるのか…」が印象に残り、それを踏まえながら対応したい。
- ・高齢者のアルコール依存については、本人・家族にニーズがなくても地域からの苦情という形で問題化することが多く地域にどう納得してもらうかが、依然として課題だと感じた。
- ・アルコール依存症には、根底に生きづらさがある、とのこと。ただアルコールを断つだけでなく、根底の生きづらさとの折り合いをつけていくことも大事で、これはアルコールに限らず依存症には共通するものだと勉強になった。

| 職 種 | 人数 | 割合 |
|-----------|----|--------|
| 医師 | 5 | 6.0% |
| 歯科医師 | 3 | 3.6% |
| 薬剤師 | 3 | 3.6% |
| ケアマネジャー | 34 | 41.0% |
| 保健師 | 5 | 6.0% |
| 看護師 | 10 | 12.0% |
| 理学療法士 | 3 | 3.6% |
| 社会福祉士 | 5 | 6.0% |
| 介護福祉士 | 1 | 1.2% |
| ホームヘルパー | 3 | 3.6% |
| 介護職 | 0 | 0.0% |
| 生活相談員 | 0 | 0.0% |
| MSW | 1 | 1.2% |
| 管理栄養士、栄養士 | 1 | 1.2% |
| 歯科衛生士 | 2 | 2.4% |
| 事務職 | 5 | 6.0% |
| 精神保健福祉士 | 1 | 1.2% |
| 臨床検査技師 | 1 | 1.2% |
| 合計 | 83 | 100.0% |

第6回

テーマ 「在宅での看取りケアに関する多職種連携について」
 開催日 令和4年3月16日（水）19:00～20:00
 会場 オンライン開催
 講師 吉田内科クリニック院長 吉田知之先生
 参加者 134名



【講演内容】

「在宅医療とは」「看取り」の定義や「在宅医療の心構え」のお話しの後、在宅医療では、全人医療・プライマリケア・多職種連携が一層求められ、高齢化社会において地域社会のインフラの一つとなる、と在宅医療の重要性を熱く語られました。

また、「在宅緩和ケアが成功するポイント」や「死の概念の捉え方」、「グリーフケア」、「デスカンファレンスの目的」など、症例を交え、現状の在宅医療について講演頂きました。

【参加者からの感想】

- ・在宅医療を希望する患者様や家族の思い、またそれに携わるスタッフの心得等を改めて知る、考える機会となりました。
- ・今回の研修は、病院医師や看護師にも聞いてほしいと思いました。
- ・多職種連携は主松木に限ったことではなく、日頃から顔の見える関係が大事だと思いました。
- ・いつでも、どこでも、誰でも緩和ケアが受けられる、社会の仕組みが進むことを願います。

| 職 種 | 人数 | 割合 |
|-----------|-----|-------|
| 医師 | 5 | 3.7% |
| 歯科医師 | 2 | 1.5% |
| 薬剤師 | 14 | 10.4% |
| ケアマネジャー | 41 | 30.6% |
| 保健師 | 1 | 0.7% |
| 看護師 | 31 | 23.1% |
| 理学療法士 | 4 | 3.0% |
| 社会福祉士 | 1 | 0.7% |
| 介護福祉士 | 0 | 0.0% |
| ヘルパー | 18 | 13.4% |
| 介護職 | 2 | 1.5% |
| 生活相談員 | 3 | 2.2% |
| MSW | 1 | 0.7% |
| 管理栄養士、栄養士 | 0 | 0.0% |
| 歯科衛生士 | 3 | 2.2% |
| 事務職 | 8 | 6.0% |
| 合計 | 134 | 100% |

キ 地域住民への普及啓発

① 医療と介護に関する市民講演会の開催（資料7）

医療や介護が必要になっても、住み慣れた地域で安心して生活が出来る「在宅医療」について理解を深めてもらうことを目的に、三師会の先生方及び市高齢介護課と連携し市民講演会を開催しました。

ホームページ掲載



令和3年
10/2 (土)
14:00～
(受付13:00～)

要申込み
定員100名

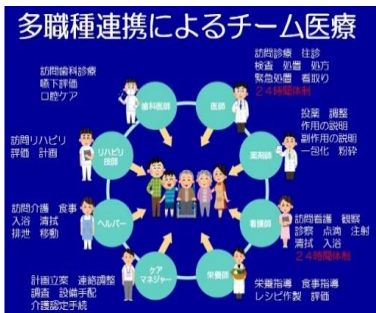
参加
無料

たらみ図書館
海のホール

令和3年度在宅医療と介護の市民講演会
在宅医療ってなあに？
～あなたを支える医療と介護～

【駐車場案内】
富雄駐車場ではなく、
運動公園駐車場をご利用ください。

【講演会プログラム】
「ご存知ですか 介護保険」
高齢介護課 中島梨奈・平野加奈
「在宅医療ひそひそ話
～こんな事しています、訪問診療～」
すぎやま内科 杉山啓一
「こちら歯科医院、出動します」
かわい歯科クリニック院長 河井 洋祐
「通院が困難な方へ～薬剤師の在宅訪問～」
たらみタウン薬局薬剤師 三池 佳裕



どんなことをしてる？薬剤師の在宅業務

- 患者宅への医薬品の供給・服薬の説明
- 患者の状態に応じた調剤（一包化、粉砕など）
- 服用状況・保管状況の確認（服薬カレンダー等による服薬改善）
- 副作用等のモニタリング
- 残薬の管理
- 在宅担当医への処方支援
- ケアマネージャー等の医療福祉関係者との連携 ...など

取り組み内容

日時 令和3年10月2日 午後2時から4時まで
会場 たらみ図書館海のホール
対象者 多良見地域にお住まいの皆さん 参加者 55名
テーマ 在宅医療ってなあに～あなたを支える医療と介護

【講師】

高齢介護課 中島梨奈様、平野加奈様

【テーマ】「ご存知ですか 介護保険」

すぎやま内科 杉山啓一先生

【テーマ】「在宅医療ひそひそ話～こんなことしています、訪問診療～」

かわい歯科クリニック 河井洋祐先生

【テーマ】「こちら歯科医院、出動します」

たらみタウン薬局 三池佳裕先生

【テーマ】「通院が困難な方へ～薬剤師の在宅訪問～」

講演内容

行政からは介護保険の申請方法などの説明の後、杉山先生より在宅医療の対象者や在宅でできる医療行為、また家族の役割などについて講演頂いた。

河井先生からは、歯科訪問診療時の診療内容、歯周病や誤嚥・肺炎予防のための口腔ケアや口腔リハの必要性について、また三池先生からは、薬剤師が行う残薬などの服薬管理やかかりつけ薬局に相談することなどをご講演頂きました。

【アンケートでのご意見】

- ・口腔ケアの大切さがわかった。薬剤師の訪問を知らなかった。
- ・自宅で一生を終えるのも尊いと思い、お話が聞けて良かった。
- ・「最後まで自分らしく暮らしたい…」全くその通り。様々なことを学びたい。ACPのことも知りたい。

成果と課題

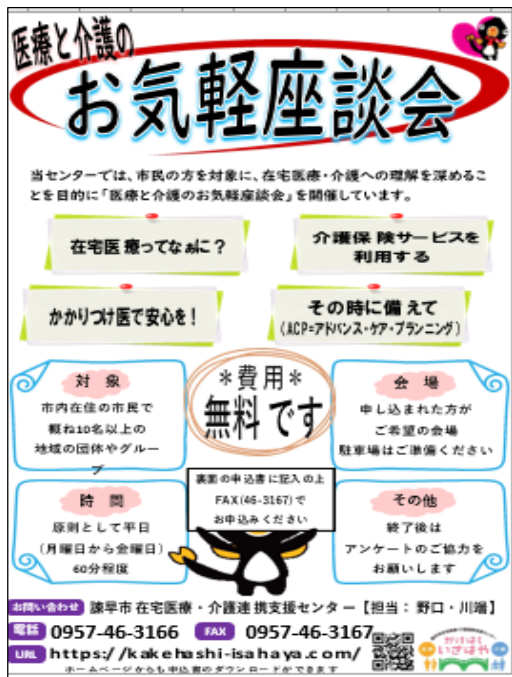
- ・定員を収容人数の半数以下に設定し、コロナウイルス感染症対策を行い開催した。また、事前に自治会長会議で説明し、チラシの全戸配布をお願いした。
- ・コロナ感染拡大など急遽中止することも想定し、参加者には事前に参加申込書を提出（FAX）頂く対応を行った。

※1月29日「長田みのり会館」で開催予定の講演会は、コロナ禍により中止し、令和4年度に開催することとした。

キ 地域住民への普及啓発

② 医療と介護のお気軽座談会の開催（資料8）

概ね10名以上の地域の団体やグループの市民を対象に、在宅医療や介護への理解を深めてもらうことを目的に、「医療と介護のお気軽座談会」を開催しました。



女性大学



千拓いきいきサロン

取り組み内容

令和3年度開催状況

| | 開催日 | 会場 | 団体等名称 | 参加者 |
|-----|--------|--------------|----------------|-----|
| 第1回 | 7月2日 | 森山町共栄千拓公民館 | 千拓いきいきサロン | 8人 |
| 第2回 | 6月10日 | 市民センター（女性大学） | 中央公民館講座 | 34人 |
| 第3回 | 8月4日 | 森山公民館 | 森山地区民児協 | 14人 |
| 第4回 | 9月17日 | 多良見支所3階会議室 | 多良見地区民児協高齢福祉部会 | 11人 |
| 第5回 | 11月26日 | 西諫早公民館2階会議室 | 西諫早公民館成人講座 | 19人 |
| 第6回 | 1月13日 | 上山荘2階研修室 | 上山荘豆知識講座 | 3人 |
| | | | 合計 | 89人 |

成果と課題

- ・座談会開催にあたり、代表者と会場の事前確認を行い、スムーズな設営につながった。
- ・お気軽座談会は、参加者と気軽に質問や話し合いができる和やかな場づくりができた。
- ・多くの市民に医療と介護について普及啓発するために、自治会長会議等で「お気軽座談会」を開催していることを周知していく必要がある。

※これまでの市民講演会やお気軽座談会のアンケートやご意見等を取り纏めた。（参考2）



森山公民館



西諫早公民館



多良見支所

職員の資質向上のため、参加可能な研修会（WEB会議含む）に参加し研鑽に努めました。
また、県央看護学校の依頼により研修を受け入れました。
なお、新型コロナウイルス感染症対策により先進地視察は、中止しました。

（１）研修会への参加

取り組み内容

研修会：令和３年度 長崎県地域包括ケアシステム構築加速化支援事業
（在宅医療・介護連携推進に関する情報交換会）

主催者：長崎県長寿社会課

日時場所：令和３年１２月３日（金） 県央保健所

講師：埼玉県立大学大学院研究開発センター 川越雅弘教授

研修内容：事業マネジメントの基本的な考え方と進め方

成果と課題

- ・目的⇒目標⇒手段という流れで事業展開する、つまりPDCAサイクルで事業を進めていくことを再認識した。展開方法で7つある段階ごとのポイントが非常に分かりやすく、今後の既存の取組みや新たな取組を進める上で、大変参考になる内容であった。
- ・各市町の事業について進捗状況を知ることができ、意見交換ができた。
- ・在宅医療介護連携推進事業において、“目指す姿”である目標は何か、行政や三師会他、医療・介護関係者が共有しておくことが必要である。

（２）研修等受け入れ

取り組み内容

県央看護学校専門課程３年生への講義（令和３年１１月１８日）

テーマ：「在宅療養者の視点で医療介護連携を考える」

成果と課題

在宅医療・介護連携推進事業の一つである当センターの役割などを担当者が説明。
病院等の看護師として、在宅医療・介護関係者と共に在宅療養者を支えるという意識、視点を持てるような内容とした。

